

## パブリックコメント手続き結果概要

### 1. 案件名

「第4期 交野市地域福祉計画（素案）」

### 2. 実施機関

- (1) 名称 : 交野市福祉部福祉総務課  
(2) 所在地 : 〒576-0034 交野市天野が原町  
5丁目5番1号  
(3) 電話番号 : 072-893-6400

### 3. 概要

- (1) 意見募集期間 : 令和3年4月12日（月）から令和3年5月12日（水）まで  
(2) 結果周知手段 : 交野市ホームページ  
(3) 結果資料公表場所 : 交野市ホームページ、情報公開コーナー、実施機関（福祉部福祉総務課）の事務室

### 4. 提出人数及び意見等の件数

- 提出人数 : 1人  
提出意見数 : 3件

5. 意見等に対する審議会の考え方・対応お寄せいただいたご意見と、それに対する審議会の考え方を取りまとめましたので下記のとおり公表します。貴重なご意見として真摯に受け止めております。ご意見お寄せいただきありがとうございました

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応
<p>(1) 福祉のレベルを他の市より上げないと人口は減っていく 今、福祉のレベルが高いところは県では滋賀県、大阪府内では箕面市、枚方市。 「子育て人口」は福祉のよいところへ移転する。 箕面市、枚方市の内容としては</p>	<p>本計画の中で、「地域福祉」とは、「ちいきに関わるさまざまな人の力で、ふだんのくらしのしあわせを支え合う取り組み」と位置付けています。 昨今の地域の課題については、生活困窮者の問題や子どもの貧困問題、子どもの発達障がい、介護</p>

①子供、障害者に対する補助金、施設が充実している。

②学校で英語の学習が他の市より早く教えている。

③健康保険、医療費を18才まで無料である。等

交野市では

- ・障害者用の「ゆうゆうバスの廃止」
- ・学童の行き帰りの見守りおばちゃん廃止等が福祉レベルを下げているのではないか。

と育児のダブルケア等、世代等を超え複雑・多様化しています。

複雑多様な地域課題、制度の狭間にある福祉課題等に対応していくために、子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、すべての人々が一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が求められています。

本計画では、みんなで助け合える地域共生社会の実現をめざし、4つの基本目標として、「地域のつながりをつくる」「地域福祉の担い手をつくる」「自分らしい暮らしを支える仕組みをつくる」「安全・安心な地域をつくる」を定めるとともに、さまざまな活動主体ごとに期待される役割をお示ししています。

「地域福祉」を推進していくためには、市民、関係団体、事業者、行政がそれぞれの役割を認識し、連携・協働して取り組んでいくことが重要であると考えています。

市といたしましては、行政の役割として、関係団体や事業者等と連携、協働しながら、社会情勢や福祉ニーズを見極め、それに応じたサービスが提供される施策実施や体制整備を図ることにより、地域福祉の向上に取り組んでまいりたいと考えています。

なお、外出支援制度については、高齢化の進展や多様化する移動ニーズを見据え、既存の公共交通機関と、ドアツードアの個別移動手段を活用した事業を実施していま

	<p>す。令和3年4月においても、対象者の拡大や要件の緩和、京阪バス乗車券の導入などの見直しを行い、利便性の向上を図っているところですが、引き続き、個別のニーズを踏まえながら効果検証を行い、必要かつ効果的な事業の実施に努めてまいります。</p> <p>また、地域の見守りについては、これまでも民生委員児童委員や校区福祉委員会、老人クラブ、自治会等があいさつ・見守り・声かけ活動を実施していただいておりますが、より充実できるよう支援してまいります。</p>
<p><b>(2) 高額投資は止めて、財政健全化しないと福祉の向上はできない。</b> 無駄な高額投資</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星田北の土地造成－30億円</li> <li>・小、中学校3校の統合－83億円</li> <li>・交野市役所－50億円</li> </ul> <p>交野市は小規模な市にもかかわらず100億円以上も借金があり、積立金も少ない上に、又、借金の上積みしている。これでは借金づけで財政健全化できない。しいては福祉も低下するのはあきらかである。</p> <p>小、中学校3校の統合について：83億円は高い。教育は建物の良し、悪しではない、教育の中味で勝負である。</p> <p>今の学校の建物で耐震工事だけで十分で、使えるまで使うべき。</p> <p>少子化で学童が減ったら、元の校区に戻したらよい。(長宝寺小→郡津小へ)</p> <p>又、改良工事は府、国から補助金を</p>	<p>限られた財源の中ではありますが、関係団体や事業者等と連携、協働しながら、社会情勢や福祉ニーズを見極め、それに応じたサービスが提供される施策実施や体制整備を図ることにより、地域福祉の向上に取り組んでまいります。</p> <p>なお、財政運営や教育に関するご意見については、担当部局と情報共有してまいります。</p>

<p>頭を使って、沢山もらうべきです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育は建物でない教育のレベルアップが必要教育カリキュラムを充実させる。(他市に負けない)</li> </ul> <p>1年契約等不安定な待遇の先生をなくし先生のレベルアップが必要。等</p>	
<p><b>(3) 福祉—格差社会の増大—子供、障害者、弱者への支援の充実</b></p>	<p>地域を取り巻く課題は、生活困窮者の問題や子どもの貧困問題、子どもの発達障がい、介護と育児のダブルケア等、世代等を超え複雑・多様化しています。</p> <p>そういった地域課題に対応し解決を図るために、本計画の重点的な取り組みとして、縦割り・分野別を超えた「オール交野の地域福祉ネットワーク」の構築を掲げています。</p> <p>その中で、「地域ケースネットワーク会議」を立ち上げ、専門職・福祉機関を交えた専門的な視点にて、地域に必要な取り組みや社会資源などについて検討をし、公的な取り組みが必要な課題については、市の関係部署を交えた会議の場で検討を加え、必要な施策に反映させることにより、官民協働の包括的な取り組みで地域の課題解決を図っていくこととしています。</p> <p>こうした「地域福祉ネットワーク」を構築し適切に運営していくことで、地域の中で支援を必要としている人に対して、対応し解決を図ることにより、支援の充実へとつなげてまいりたいと考えています。</p>